

試験品の提供について

(一財)日本文化用品安全試験所

器具・容器包装に係る輸入食品等試験検査は、合成樹脂の種類、使用用途などにより必要な量が異なります。材質の種類ごとの必要量は表-1のようになります。

塗装、ラミネート、コーティングされた製品や形状によっては表中の量以上に必要となる場合があります。表中の必要量を参考に、その1.5～2倍量程度のご提供をお願いいたします。

表-1 試験に必要な試験品量

合成樹脂の種類	材質試験	溶出試験			
		1溶媒	2溶媒	3溶媒	4溶媒
ホルムアルデヒドを製造原料とする樹脂	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
フェノール・メラミン・ユリア樹脂	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリ塩化ビニル	5g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	600cm ²
ポリスチレン	3g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリエチレン及びポリプロピレン	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリ塩化ビニリデン	3g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリエチレンテレフタレート	2g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	550cm ²
ポリメタクリル酸メチル	2g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	550cm ²
ナイロン(ポリアミド)	2g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	550cm ²
ポリメチルペンテン	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリカーボネート	5g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	600cm ²
ポリビニルアルコール	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	500cm ²
ポリ乳酸	2g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	550cm ²
ポリエチレンナフタレート	2g	250cm ²	350cm ²	450cm ²	550cm ²
ゴム	2g	200cm ²	300cm ²	400cm ²	—
その他の樹脂(合成樹脂一般)	2g	150cm ²			
ガラス・陶磁器・ホウロウ	—	2個			

溶出試験の溶媒数は接触する食品の種類に応じて1～4種類の検査が必要となります。

溶出試験の必要量は食品と接触する面の表面積となります。(200mLコップ内面の面積は約180cm²です。)